“特別支援”とはなにか・・

**“当事者”と“当事者を取り巻く現状”から考える**

　障がいの程度や子どもの特性に合わせて、個別のより細かい支援を行うための特別支援学級。

また、個別の支援と同時に誰もが個性を尊重され、障がいの有無にかかわらず同じ場で子どもたちが学び合う“インクルーシブ教育”の実現が目指されている教育現場・・。

　今回の学習会では、小中学校で特別支援学級に在籍し、“特別支援教育を受けた当事者”と、

“少人数で生徒の課題・ニーズに合わせた教育”を展開している町田みのり高等部の教諭を講師に迎え、特別支援教育の在り方や、特別支援教育の目指すべき目標について考えていきたいと思います。

　特別支援教育に携わる教育現場の先生方、特別支援教育に関心をお持ちの保護者の皆様、私たちと一緒に“特別支援教育”について考えてみませんか。

　日　　時　：　２０１９年１１月１６日(土)　　１３：４５～１５：４５

　場　　所　：　桜丘学習センター104会議室(小田急江ノ島線　桜ヶ丘駅より徒歩５分)

　講演内容　：　①　養護学校卒業者への就労支援について

　　　　　　　　②　町田みのり高等部の生徒の様子と必要な支援の在り方について

　　　　　　　　③　質疑・応答

　参加費 ：　資料代として　５００円(学生無料)　　　　予約不要

 担　　当　：　森尾　宙(もりお ひろし)

　　　　　　　　Tel : 090-2303-0121 E-mail : hiratukamorio@yahoo.co.jp

**講師：松澤　篤志　氏**

経歴：2013年3月　 平塚市立横内中学校(特別支援学級)　卒業

　　　　　　 同年 4月　 神奈川県立平塚養護学校　入学

　　　　　 2016年3月　 神奈川県立平塚養護学校　卒業

　　　　　　　　　　　　2019年7月　 (株)ハピンズに就職

講師の紹介



**講師：植木　真也　氏**

所属：八洲学園高等学校　技能教育連携施設

　　　　　　町田みのり高等学部　教諭(保健体育)